

平成二十八年十二月七日提出  
質問第一九六号

世耕経済産業大臣の原発コスト発言に関する質問主意書

提出者 逢坂誠二

## 世耕経済産業大臣の原発コスト発言に関する質問主意書

平成二十八年十二月六日、閣議後に経済産業省内地で行われる定例の記者会見において、世耕経済産業大臣は、東京電力福島第一原発の廃炉と賠償費用が膨らんでいることを受け、「色んな費用を全部、含めたとしても、やはり、発電単位あたりのコストは原発が一番安いと考えている」（「本発言」という。）と発言したが、この発言に疑義があるので、以下質問する。

一 本発言は経済産業省内地で行われる定例の経済産業大臣の記者会見の中で行われたものであり、経済産業省を代表しての見解と解してよいか。政府の見解を示されたい。

二 「色んな費用を全部、含めたとしても、やはり、発電単位あたりのコストは原発が一番安い」との見解は政府内で共有されている見解と解してよいか。政府の見解を示されたい。

三 本発言でいう「色んな費用全部」とは、具体的にどのような費用が含まれているのか。具体的に示されたい。

四 「やはり」「コストは原発が一番安い」と発言するからには、福島第一原発の事故処理にかかる費用、すなわち損害賠償費用、原状回復費用、廃炉費用などの正確な見積があり、それらを十分検証した上での

経済産業省を代表しての発言と理解するが、福島第一原発の事故処理にかかる費用は総額でどの程度だと評価しているのか。政府の見解を示されたい。

五 右の問に関して、正確な見積がないことはあり得ないと思うが、万が一ないとすれば、どのようにして正確な見積がないのに「やはり、発電単位あたりのコストは原発が一番安いと考えている」と結論付けたのか。政府の見解を示されたい。

六 本発言でいう「やはり、発電単位あたりのコストは原発が一番安い」と判断した根拠を具体的に示されたい。

七 右の問に関して、それは政府内のどのような会議で議論され、検証されたのか。あるいは政府内のどのような部署で検証され、経済産業大臣に報告されたのか。政府の見解を示されたい。

右質問する。